

履歴書

平成 17 年 4 月 1 日

氏名 吉野 文雄 (よしの ふみお)
性別 男
年齢 47 歳
生年月日 昭和 32 年 6 月 22 日
本籍地 東京都
現住所 東京都
電話 03-5632-1784
ファックス 03-5632-1786
E-mail khc02625@nifty.ne.jp
勤務先住所 東京都文京区小日向 3-4-14 拓殖大学海外事情研究所
郵便番号 112-8585
電話番号 03-3947-9297
ファックス 03-3947-7265
E-mail fyoshino@ner.takushoku-u.ac.jp

学歴

昭和 45 年 3 月 北九州市立足立小学校卒業
昭和 48 年 3 月 北九州市立菊陵中学校卒業
昭和 51 年 3 月 福岡県立小倉高等学校全日制普通科卒業
昭和 52 年 4 月 早稲田大学政治経済学部経済学科入学
昭和 56 年 3 月 早稲田大学政治経済学部経済学科卒業
昭和 56 年 4 月 早稲田大学大学院経済学研究科博士前期課程入学
昭和 58 年 9 月 シカゴ大学経済学部大学院に留学 (昭和 59 年 7 月帰国)
昭和 60 年 3 月 早稲田大学大学院経済学研究科博士前期課程修了
昭和 61 年 4 月 早稲田大学大学院経済学研究科博士後期課程入学
平成 元年 3 月 早稲田大学大学院経済学研究科博士後期課程退学
平成 13 年 4 月 名古屋大学大学院国際開発研究科博士後期課程入学
平成 16 年 3 月 名古屋大学大学院国際開発研究科博士後期過程退学

学位

平成 13 年 9 月 博士(経済学)、拓殖大学

職歴

昭和 62 年 5 月	金沢工業大学国際問題研究所客員研究員（平成 3 年 5 月まで）
昭和 63 年 4 月	財団法人貿易研修センター非常勤講師[「国際企業環境」、「マクロ経済学」、「Japanese Economy」担当]（平成元年 3 月まで）
平成元年 4 月	高崎経済大学経済学部専任講師
平成 2 年 4 月	東京工業大学工学部社会工学科非常勤講師[ミクロ経済学に相当する「経済学原理第一」担当]（平成 4 年 3 月まで）
平成 3 年 4 月	杏林大学非常勤講師[「経済開発論」（社会科学部・平成 3・7 年度）、「国際投資論」（社会科学部・平成 4・5 年度）、「経済学」（社会科学部・平成 6 年度、外国語学部・平成 7 年度）担当]
平成 4 年 4 月	高崎経済大学経済学部助教授（平成 8 年 3 月まで） 法政大学経営学部兼任講師[「外国語経営学」担当（平成 4 年度のみ）]
平成 6 年 4 月	東京女子大学文理学部非常勤講師[「国際経済」（平成 6 年度）、「貿易論」（平成 7 年度）担当]、財団法人道路経済研究所研究員（現在に至る）
平成 7 年 4 月	津田塾大学学芸学部国際関係学科非常勤講師[「経済学通論」担当（平成 11 年 3 月まで）]、財団法人郵便貯金振興会研究員（平成 9 年 3 月まで）
平成 8 年 4 月	拓殖大学海外事情研究所助教授、社団法人国際情勢研究会研究員（現在に至る）
平成 10 年 4 月	拓殖大学大学院経済学研究科において「国際貿易論特論」担当（平成 14 年 3 月まで）]、大蔵省財政金融研究所客員研究員（平成 11 年 3 月まで）
平成 10 年 12 月	旭川大学経済学部非常勤講師 [「アジア事情」（集中講義・隔年度）担当]
平成 11 年 4 月	高崎経済大学地域政策学部非常勤講師[「国際貿易論」（集中講義）担当] 東京女子大学文理学部非常勤講師 [「東南アジアの社会と経済」（半期）担当] 立教大学全学共通カリキュラム非常勤講師 [「世界経済と日本」（半期）担当（平成 13 年 7 月まで）]

平成 12 年 4 月	拓殖大学において「東南アジア研究 I・II」(I については平成 13 年 7 月まで、II については平成 13 年 3 月まで)を担当、立教大学全学共通カリキュラム非常勤講師[「市場と社会」(前期)担当(平成 13 年 7 月まで)]
平成 13 年 4 月	拓殖大学海外事情研究所教授、拓殖大学において「ASEAN 論」(平成 16 年 3 月まで)、「APEC 論」を担当(平成 16 年 3 月まで)
平成 14 年 4 月	拓殖大学政経学部において「東南アジア経済論」・「東南アジアの歴史」(平成 17 年 3 月まで)、「インドシナ国際関係論」、「フィリピン国際関係論」、大学院経済学研究科において「東南アジア経済研究特論 I」を担当、明海大学大学院経済学研究科非常勤講師[「国際貿易特論」を担当(平成 15 年 3 月まで)]
平成 15 年 4 月	拓殖大学大学院国際協力学研究科において「東南アジア研究(開発と ASEAN 戦略)」、「地域研究 A 演習」を担当

以上